

# 平成 29 年度全国学力・学習状況調査について

今年度 4 月 18 日（火）に実施した全国学力・学習状況調査（6 年生対象）について北の台小学校の顕著な傾向と、課題解決のための対策についてお知らせします。

## 【 国 語 】

国語 A は全国よりやや低い。話し合いにおける報告の説明として適切なものを選ぶ問いで、正答率が 59%（全国より 10%ダウン）であった。また、目的に応じて文章の中から必要な情報を読み取る問いや、俳句の情景を捉える問いが、全国より 6%前後ダウン。いずれも選択問題で、誤答率が高いものを選択されていた。

国語 B は、全国と同レベル。目的や意図に応じて、文章全体の構成の工夫について当てはまるものを選ぶ問い、また、目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く問いがやや苦手であった。短答式の問いに対しては、全国の正答率を上回った。

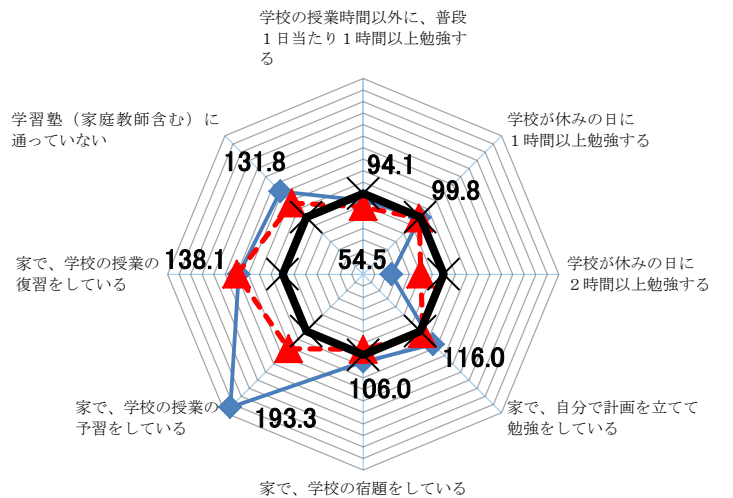
## 【 算 数 】

算数 A は全国よりやや低い。円を使って正五角形をかくとき、円の中心のまわりの角を何度分割すればよいか。正五角形が 5 つの合同な二等辺三角形で構成されていることが理解されていないかった。（全国正答率 75.5%に対して本校児童は 53.4%）

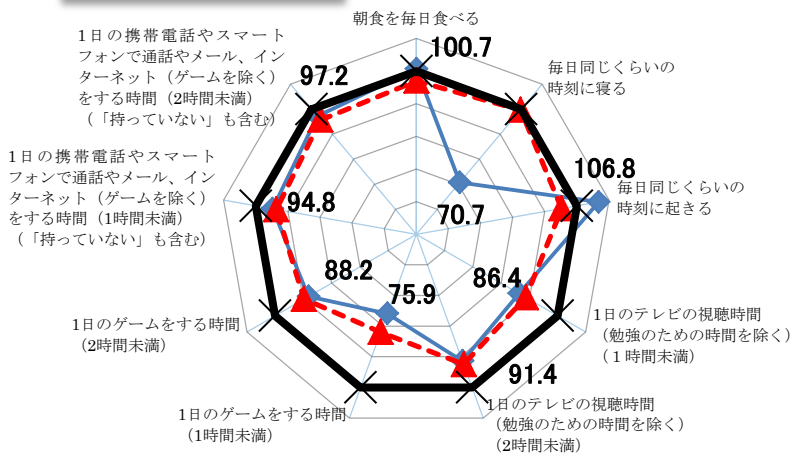
算数 B も全国よりやや低い。A 問題で課題として挙げられた図形の問題について理解が不十分だった。11 問全て、無回答率が全国より高く、記述式の問題は、全国の 2 倍の児童が書かずに諦めていた。

算数の学習に関する意識では、「算数の勉強が好き」「算数の勉強がよくわかる」「生活の中で活用できないか考えている」など、全国よりも低い結果だった。

## 学習習慣について



## 生活習慣について



## 【 児童の生活や家庭学習の様子 】

- 「将来の夢や目標をもっている」90%（全国 86%）
- ▼「毎日の就寝リズムが整っている。」27%（全国 38%）
- ▼平日の「TV・ビデオ・DVD」の視聴時間が長い。  
2～4 時間見ている児童 60%（全国 55%）
- ▼平日の「TV ゲーム」での遊びが長い。  
1～3 時間遊ぶ児童 66%（全国 55%）  
1 時間より少ない児童 34%（全国 45%）
- 「家で計画的に勉強をしている」児童が多い。  
79%（全国 65% H28 自校 87%からはダウン）
- 「家で授業の予習・復習をしている」児童が多い。  
74%（全国 48%）

○▼平日の「家庭での 1 日当たりの勉強時間」

	30分～1時間	1～2時間	2～3時間	3時間以上
自校	37%	48%	11%	1%
全国	24%	37%	15%	12%

○▼休日の「家庭での 1 日当たりの勉強時間」

	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4時間以上
自校	44%	11%	2%	0%
全国	33%	12%	5%	7%

- 「自分には良いところがある」「学校のきまり・友達との約束を守る」児童が多い。78%（全国 68%）

## 【 学校での指導の今後 】

- 分析結果を真摯に受け止め、指導の重点を見極めながら課題解決し、児童の自尊感情を高めていきます。
- 「個に応じたきめ細かな指導」のため、Kチャレ、木曜サブリ、少人数・TTなどの指導方法の工夫改善に努めます。
- 「ほっかいどうチャレンジテスト」を有効に活用し、発展的な問題の解決と学び直す学習の場面の充実を図ります。
- 「学年×10分」の家庭学習を奨励し、発展的な内容や苦手とする課題にも挑戦できるよう励まします。

※1F コムキタ前に、学年 1 名の自学ノートのコピーを、「すてきな家庭学習ノート」として週替わりで掲示し、子供たちの学習の励みと啓発に役立てています。来校された折にご覧ください。

## 【 家庭へのお願い 】

- 「TV・ビデオ・DVD」「インターネット動画」等の視聴、「TV ゲーム」等での遊びについて、家庭での約束や時間の見直しと、週のはじめに意欲を持って学習に臨めるよう、休日の過ごし方について話し合ってみてください。
- ※一週間の学習の復習や次週の予習など、特に高学年は中学校での学習の仕方も視野に入れ、実践させたいものです。